



2021年11月10日

各位

会社名 株式会社カーチスホールディングス
 (コード番号 7602 東証第2部)
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 大屋 高志
 問合せ先 取締役兼代表執行役常務 長倉 統己
 (TEL 03-3239-3185)

2022年3月期第2四半期連結業績予想と実績の差異
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2022年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結業績予想と実績の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月12日発表)	百万円 8,800	百万円 160	百万円 160	百万円 115	円 銭 5.56
今回実績(B)	8,058	△35	△30	△56	△2.72
増減額(B-A)	△742	△195	△190	△171	
増減率(%)	△8.4%	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期)	6,798	△29	△26	△46	△2.25

2. 2022年3月期連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月12日発表)	百万円 18,500	百万円 400	百万円 395	百万円 280	円 銭 13.55
今回修正(B)	18,500	250	250	160	7.74
増減額(B-A)	-	△150	△145	△120	
増減率(%)	-	△37.5%	△36.7%	△42.9%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	16,031	236	243	157	7.63

3. 第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正の理由

当第2四半期の連結累計期間の実績につきましては、前々期からの長期在庫等の処分及び良質車両の積極的な仕入による仕入価格の上昇に対して売上は期初予算まで増加しなかったことにより一時的な利益率が低下しました。また、販売費及び一般管理費においては前期より引き続き、地代家賃の見直しや水道光熱費の削減及び業務効率化の推進等による経費削減を行なってまいりましたが、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が期初計画を下回る結果となりました。

なお、下半期においては、新型コロナウイルス感染症の影響は回復傾向であると見られることから、小売台数については前年同期比で増加する見込みであり、また第3四半期までに長期在庫の処分や良質車両の仕入強化が完了し、その効果が現れてくる第4四半期以降においては、車両粗利の改善や、付帯商品や整備等サービスメニューの一層の強化を図ることによる業績の向上を見込んでおります。

しかしながら、第2四半期業績実績を勘案しました結果、通期連結業績予想につきましては、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の前回発表予想を修正いたします。

また当第3四半期以降、新規事業や当社グループとシナジーのあるM&Aを積極的に推進してまいります。現時点における通期連結業績予想には加味しておりません。

(注) 上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、既知、未知のリスクや不確定要素の要因により、実際の業績は上記予想と異なる可能性があります。

以上